

ふるさと魅力紹介

那珂支部 那珂県土整備事務所 古賀大聖

私は今年度、新規採用職員として那珂県土整備事務所の河川砂防課河川係に配属になりました。また、私は那珂県土整備事務所の管内出身であり、幼少の頃から遊び慣れ親しんだ河川の整備・維持に携わることができ、嬉しい限りです。そこで私は管内の二級河川那珂川に建設された五ヶ山ダムの紹介を行います。

・基本情報

五ヶ山ダムは福岡県那珂川市と佐賀県吉野ヶ里町にまたがって位置し、堤高 102.5m 堤頂長 556m 総貯水容量 4,020 万m³ の福岡県内最大規模の貯水量を有する多目的ダムです。このダムの目的は洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水、異常渇水時の緊急補給の4つです。下表のように那珂川はこれまで幾度となく洪水や記録的渇水の被害を受けてきました。五ヶ山ダムはダム地点で基本高水流量 440m³/秒のうち 370m³/秒の洪水調整を行い、異常渇水時に 1,660 万m³ の緊急用水を確保することでこれらの被害を軽減し、県民の生活を守ることが期待されます。

那珂川氾濫			福岡市渇水	
発生年月	浸水面積(ha)	浸水家屋(戸)	給水制限期間	日数
昭和38年6月	-	7,500	昭和53年5月-54年3月	287日間
平成11年6月	13.3	399	平成6年8月-7年5月	295日間
平成21年7月	66	301		

表 1 過去の被害状況

・五ヶ山ダムの歴史

昭和 54 年 : 調査開始

平成 24 年 : ダム本体工事に着手

平成 28 年 10 月 21 日 : 試験湛水開始

令和 2 年 4 月 19 日 : サーチャージ水位に到達

令和 2 年 12 月 22 日 : 水位を低下させ規定の水位に到達 試験湛水完了

このように長い年月を経て、ついに令和 3 年 1 月 21 日から供用が開始されました。また、幸運なことに私は配属になってすぐの令和 2 年 4 月 19 日のサーチャージ水位到達の次の日に現地を訪れることができました。そこでは恐らく今後お目にかかることはないであろう非常用洪水吐からの越流が行われており、その光景は美しくも迫力があり感動を覚えました。

・観光

五ヶ山ダムの天端は 556m あり、ダムの広大さや下流側を見るとその高さと自然の景色を堪能することができます。



写真 1：五ヶ山ダム（令和 2 年 4 月 20 日撮影）

そしてダムの直下には五ヶ山クロス R I V E R P A R K という親水公園があり、子供の川遊びに最適です。夏場は多くの家族連れで賑わっています。また、そこから見上げる五ヶ山ダムも圧巻です。



写真 2：五ヶ山クロス R I V E R P A R K

ダムを囲む脊振山系は登山客も多く、頂上からは五ヶ山ダムや上流に位置する脊振ダム下流に位置する南畑ダムの 3 つのダムを一緒に見ることができます。私も趣味で月に 1 度登山を行っていますが、脊振山頂上（1055m）の景色はそれまでの疲労を吹き飛ばしてくれます。また車でも脊振山頂上に行くことができます。

・最後に

今回五ヶ山ダムについて書かせていただきましたが、筑紫地区には魅力的な観光スポットが多数あります。私は福岡県庁土木職員として河川の維持・整備、また福岡県がさらに安全安心で魅力的になれるよう、微力ではありますが日々努力し業務に携わっていきます。

（出典）写真 2：五ヶ山クロスホームページ